

事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月30日（水）、本市内の事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- 12月28日（月）に、新型コロナウイルス感染症であることが判明した患者の事業所について、翌日以降に同僚等29名のPCR検査等を実施したところ、12月30日（水）までに7名の陽性が確認されました。

12月28日結果判明：1名（12月30日公表）
12月29日結果判明：2名（12月30日公表）
12月30日結果判明：4名（12月31日公表）
12月30日結果判明：1名（1月1日公表）

- また、同事業所の従事者のうち1名が体調不良のため、12月28日（月）に医療機関を受診し、抗原検査を実施したところ、同日陽性が確認されました。（12月30日に公表）
- 患者については、現在、感染症指定医療機関等への入院などを調整しています。
- 本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、県外往来に関しては現在調査中です。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	50代	計
従事者	8	—	—	1	9

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または症状なし